

平成28年度事業実施状況(最終報告)

事業化 難点化 活性化支援	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	H28実施状況			備考
					回数	時間	参加者数 (人)	
1. 地域コミュニケーション支援のための地域と育成を図ることを目的に、連続講座を開催。	1	「地域コミュニケーション」「育成講座」	新たな地域活動の担い手の育成と育成を図ることを目的に、連続講座を開催。	成人	11～12月 連続講座	午前・午後 5	57	○
2 「第5回夏まつさかリエクス」 「地域コミュニケーション等との共催事業	2	「地域コミュニケーション等との共催事業	山の下・桃山コミュニティ協議会との共催事業、コミ協委員と会議を開催。地域の課題解決に係る事業を実施する。	総合	7月 連続講座	午後 1	144	○
3 「白玉団子づくり＆紙飛行機コンテスト」	3	「地域コミュニケーション等との共催事業	山の下まちづくりセンターの認定度アップを目指す事業の実施	総合	12月 連続講座	午前・午後 1	30	○
4 地域のから再発見事業	4	「地域のから再発見事業	地域学習サークル「中地区地域業」と連携し、参加者が地域への関心を高める理解を深める内容の講座を実施。	総合	12月, 2月, 3月 連続講座	午前・午後 4	210	○
3. 学・社・民の融合	5	「大形ばこつ子サーカル特別編」	歴史講座や学校での出前講座を実施。	成人	6月, 11月 連続講座	午前 2	33	○
6 サークル活動でふれあおう	6	「サークル活動でふれあおう	大形中PTAによる講座を実施した。地域の世代間交流を図った。	桃山小学校	6月, 7月, 9月 連続講座	午前 4	426	○
3. 家庭の教育力向上	7	「乳児家庭教育学級(第4期)」	桃山小学校3年生の統合体験学習として公民館見学やサークル活動への参加を通じて児童と地域の人々とのふれ合いを深めた。	総合	6月, 7月, 9月 連続講座	午前 6	109	○
8 幼児家庭教育学校	8	「幼児家庭教育学校」	乳児期の保護者の子びと交流の場。保護者対象の連続講座を附随。	成人	1～2月 連続講座	午前 20	102	○
9 幼児家庭教育学級(単発)	9	「幼児家庭教育学級(単発)」	幼児期の保護者が単発講座を開催。片付けやアンガーマネジメントについての講座を開催。	成人	5～6月 連続講座	午前 6	138	○
10 「離子のひな祭り」	10	「幼児家庭教育学級	幼児期の保護者の子びと交流の場としました。父兄等が参加しやすい土曜日と、離子あそびの企画。	総合	11月 連続講座	午前・午後 1	27	○
11 小学生家庭教育学級	11	「小学生家庭教育学級」	幼児期の保護者の子びと交流の場としました。父兄等が参加しやすい土曜日と、離子あそびの企画。	成人	12～2月 連続講座	午前 3	114	○
12 保育運営会	12	「各事業の保育室運営を行なうための、保育者との情報交換会。」	小学生の保育室運営を円滑に行なうための、保育者との情報交換会。	成人	11～12月 連続講座	午前 4	100	○
13 子育てサロン「ひだまり」	13	「子育てサロン『ひだまり』」	ボランティアスタッフの協力により保育室を会場に天候順応など保護者の伸び伸びや情報交換の場を提供。保健師部の育児相談や绘本の読み聞かせなどを実施。	総合	通年 自由参加	午前 47	平均16.2人 761	○
14 子育てサロン「ひだまり」スペシャル	14	「子育てサロン『ひだまり』スペシャル」	子育てサロン「ひだまり」を開拓するために単発のイベントを開催。人形劇サークルによる発表会を実施。	総合	10月 連続講座	午前 1	32	○
15 子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」	15	「子育てサロン『共育(ともだち)ひろば』」	ボランティアサークルや大形地区の医生委嘱の協力により大形子ども支援センターを会場に、未就園児と保護者の仲間づくりや情報交換の場を開催。	総合	通年 自由参加	午前 39	平均12.9人 505	○
16 子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」スペシャル	16	「子育てサロン『共育(ともだち)ひろば』スペシャル」	子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」を開拓。地元活動サークルによるハンドベルコンサートを開催。	総合	7月, 12月 連続講座	午前 2	68	○
17 おはよう朝ごはん料理講習会	17	「おはよう朝ごはん料理講習会」	早朝早起き朝ごはん運動の指導を目的に、男子子に対する栄養バランスを考えたメニューの調理実習を開催。(大形小・桃山小)	総合	9月, 11月 連続講座	午前 2	50	○

平成29年3月31日現在

平成28年度事業実施状況(最終報告)

中地区公民館 番号化	Na	事業名	事業の目的・内容	H28実施状況				市・区	平成28年地図 下3号データー 地図調査 人頭調査	運営委員会連絡地 力員、小委員会連絡地	備考	
				対象	実施月	回数	時間帯					
4.青少年の生きる力育成	18	ジュニア羽根模教室	日本文化としての羽根を学ぶとともに、基本的な礼儀や社会的なルールを身につける機会とすることを目的に、運動講座を開催。	少年	5~3月	17 [運動調査]	午前	36	263		○	
19.少年体験事業 「きらきらチャレンジ」			体験活動を通して自ら考え取り組む姿勢を育む。また、異年齢での団体活動の中で協調性や社会性を身につける機会とする(工作)。	少年	7月、8月、12月	3 [運動調査]	午前	72	72			
20.青少年の居場所事業 「ハンドブレイス」			公民館にて学校や家庭以外の「空間」を設け地域の大人と子どもがふれあうフリースペースを提供。	青年	通年	345 [自由参加]	午前・午後・夜間	平均17.1人	5895 ○	山の下中学校		
21.学習開放事業			青少年の個人学習の支援を目的に、公民館の会議室を学習スペースとして提供。	青年	通年	146 [自由参加]	午前・午後	平均30人	432 ○	山の下中学校		
22.少年体験事業 「大形ばつチーサークル(運動版)」			体験活動を通して自ら考え取り組む姿勢を育む。また、異年齢での団体活動の中で協調性や社会性を身につける機会とする。キャンプや工作体験などを運動講座で開催。	少年	6~9月	4 [運動調査]	午前・午後・夜間	32	105		○	
5.高齢者の学習・ 社会参加支援	23	セカンドライフ履業体験講座	高齢者体験を通して、生きがいづくり仲間作り健康づくりをはかる。	成人	4~9月	7 [運動調査]	午前	21	135	幾内(東区下4丁目地内) 下山コミュニティハウス		
24.ちいきのサロン「この指とまれ」			中高年の社会参加を促し経験や能力を生かすことを目的とする。公民館版「地元の茶の湯」。	高齢者	通年	24 [自由参加]	午前・午後	平均168人	402 ○	旧豊川家住宅、アグリパーク見学		
6.現代的課題	25会 (養成含む)	東区子育てサロンボランティアスタッフ研修会	子育て支援に関するボランティアの意義や質問向上、情報交換を目的に、講演会や話し合いなどを行った。	成人	11月	2	午前	34	34			
7.その他	26	文化祭	音楽芸能カラオケ発表会、展示会(お系原洋介)、社交ダンスパーティーを開催。	総合	10~11月	4 [自由参加]	午前・午後・夜間	1009	1009	○	中地区公民館使用団体連絡協議会	
	27	サークル体験学習会	自主グループの活動育成強化月間を開け、サークル体験会の開催により活動を支援する。	総合	3月	69	午前・午後・夜間	851	851		中地区公民館使用団体連絡協議会	
	28	定期使用団体研修会	公民館利用についての意見交換および次年度の定期利用の説明会を実施。	成人	11月	1 [自由参加]	午後	75	75	○	中地区公民館使用団体連絡協議会	
	29	自主グループ育成事業	自主グループの活動育成を支援するため、体験会の実施について広報や助言等を行う。	総合	6~11月	6	午前・午後・夜間	9	39		中地区公民館使用団体連絡協議会	
	30	東区役所新庁舎誕生5周年記念事業	東区役所新庁舎のオープン5周年を記念し、H28年9月、東区役所ハイペー ^ル を象徴、公民館も協力し、新庁舎を主会場に、東区の魅力を知つてもらえる、参加者の交流の良い懇会となるよう、「東区 知つ得! グイズラーニ」を開催。	総合	9月	1	午前	99	99 ○	東区役所 (区づくり事業予算交付)		
		合計				758			12,215			

平成29年3月31日現在

平成28年度事業評価シート(中地区公民館)

東区公民館 運営審議会委員意見

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業			6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業		
	事業数	2 事業	農業体験講座、地域の茶の間	1 事業	ボランティアスタッフ養成	
ねらい		①中高年の生きがいづくり、仲間づくり、健康づくり ②家に閉じこもりがちな高齢者の社会参加 ③経験、能力を生かした生きがいづくり			(他の重点化項目に属しない内容で、かつ現代的な問題に対処するための事業を実施) 子育て支援ボランティアの養成、スキルアップ	
				目標値	結果	コメント
成果	サークル結成数 企画委員希望者数 受講者の満足度(平均値) 受講者の気づき(平均値) その他成果(品)及びその活用等	無 — 80% 80% 91%	— セカンドドライブでアンケート セカンドドライブでアンケート セカンドドライブでアンケート 評点	サークル結成数 企画委員希望者数 受講者の満足度(平均値) 受講者の気づき(平均値) その他成果(品)及びその活用等	無 — 80% 80% 92%	目標値 結果 コメント
評点	必要性(平均値) 有効性(平均値) 効率性(平均値)	3.5 3.5 3.5	高齢者の生きがいづくりにつながっている。 参加者の評判はよく、内容・方法について有効であった。 農業体験講座は準備作業等手間がかかる。	必要性(平均値) 有効性(平均値) 効率性(平均値)	3 4 4	評点 地域での子育て支援のスタッフ育成は今後も必要。 民生委員・社協との連携がある。 サロン開催時のスタッフの意見反映している。
評点区分	4 適切・十分 3 慣れ適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分	4 適切・十分 3 慣れ適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分	農業体験講座は、害鳥被害の経験を生かすことができた。また、受講終了後の農地利用によるフォローアップも行った。ちいきのサロンは、スタッフの自主性を生かし、運営していただきたい。	関係スタッフが集まる貴重な機会であり、今後も研修を開催していく。		
改善点						
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止	

- 評価の観点
【必要性】
1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある
- 【有効性】
1. 達成度は満足できる
2. 成果目標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だつた
3. 他機関との連携が図られている
【効率性】
1. この事業に費やした労力は適当だつた
2. この事業に費やした時間は適当だつた
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だつた
4. 参加者の実費負担額は適当だつた

- 館長評価
A 事業の拡大
B 現行どおり(事業の見直しを含む)
C 事業の縮小
D 事業の廃止

平成28年度事業実施状況(最終報告)

■点化	事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	回数	時間終	時間始	参加者数 (人)	延参加者数 (人)	市・区	学校・地域教育 育成・自立・身 体活動・人権等	運営委員会・活 動協力員・ボ ランティア	備考		
													石山管内コミュニティ協 議会		
1. 地域コミュニケーション活動 活性化支援	1 石山伴創美会	高齢化によって発生する地域の問題を把握し、コミュニティ協議会を中心とした支え合いの地域づくりを目指す。	総合	11~12月	5	午前・午後	14	66	66						
	2 「すこぼり」の桜並木を歩こう	コミュニティ協議会など重複し、地域コミュニティ活動の活性化及び地域の子どもたちがどこの交流を深める機会とする。	総合	4月	1	午前	203	203	203	○	○	○	○	南中野山小学校区ミニ会議会、東区社会福祉協議会、也	
	3 賢子で笹団子づくり	郷土料理である笹団子の調理を通して、地域の子どもども、また子どもと同士、おともな同士が交流し合う機会とする。	総合	6月	1	午前	38	38	38	○	○	○	○	南中野山小学校区コミュニティ協議会	
	4 米の畠の学校（前期）	少子経済社会がもたらす不安と孤立を解消する地域の糸の「町」をテーマに地域の農場所づくりやお互いさまの人間関係を学び合う。	成人	6月~7月	6	午前	55	292	292	○	○	○	○	地域包括ケア推進課、実家の方の会	
	5 米の畠の学校（後期）	少子経済社会がもたらす不安と孤立を解消する地域の糸の「町」をテーマに地域の農場所づくりやお互いさまの人間関係を学び合う。	成人	10月~11月	6	午前	42	214	214	○	○	○	○	地域包括ケア推進課、実家の方の会	
	6 村田幸子氏講演会～なぜ今、地域の助け合いが必要か～	森の畠の学校の開校記念講演会、なぜいま地域の助け合いが必要かを考えて語る（村田氏は、元NHK解説委員）	成人	6月	1	午後	184	184	184	○	○	○	○	地域包括ケア推進課、実家の方の会	
	7 似顔絵師 やまだみつるさん講演会 「話してちょうだい！」	地域の魅力や関係性について気づく懇会とする。	総合	3月	1	午後	65	65	65	○	○	○	○	東中野山小学校、学校支援ボランティア	
2. 学・社・民の融合	8 ふれあいスクール公民館前型 「豊点のひだて」	学校の前庭で貯蓄が由りいちごつてお糸を提供することにより、地元住民との交流やふれあいのきっかけとする。	総合	10月	1	午前	37	37	37	○	○	○	○	東中野山小学校、学校支援ボランティア	
	9 学・社・民融合の学校出前講座 (講体みお楽し物づくりの会)	地域の達人が学校で小学生に創作活動(紙なんぞ・風車)を教える。	総合	8月	1	午前	20	20	20	○	○	○	○	東中野山小学校、学校支援ボランティア	
3. 家庭の教育力向上	10 乳児期家庭教育学級(第2期) 「やりかご学級」	判房の栗屋香を対象に、保護者の手びと仲間にによる通級講座を開催する。	成人	6月~7月	5	午前	26	115	115	○	○	○	○	石山地域保健福祉センター	
	11 乳児期家庭教育学級(第3期) 「やりかご学級」	乳児の保護者を対象に、保護者の手びと仲間にによる通級講座を開催する。	成人	10月~11月	5	午前	23	101	101	○	○	○	○	石山地域保健福祉センター	
	12 幼児期家庭教育学級	幼児の保護者を対象に、保護者の手びと仲間にによる通級講座を開催する。	成人	9月~10月	5	午前	26	113	113					企画委員	
	13 幼児期家庭教育学級(特別編)	幼児の保護者、幼児期の育ちに關心のある方を対象に、子どもの育ちについて学ぶ通級講座を開催する。	成人	2月	2	午前	31	53	53					石山地域保健福祉センター	
	14 子育てサロン「りんごランド」	ホールを便い、0歳から未就園児までの娘子の居場所と情報交換の場を提供。また保護者の情報交換や仲間づくりの場になっている。	総合	4月~3月	11	自由参加	午前	416	416	○	○	○	○	石山地域保健福祉センター	
	15 子育てサロン「いちごランド」	早寝早起き新こはん運動の推進を目的に、地域住民や子どもたちを対象にして、収穫、バランスを考えた料理講習会を開催。	総合	4月~3月	20	午前	432	432	432	○	○	○	○	江南小学校区ミニ会議会（1月：30人）、木戸地域ミニ会議会（1月：43人）	
	16 おはよう朝ごはん料理講習会	保育室通育のため、保護者と、情報交換や日程調整の会議を開催。	成人	8~11月	3	午前	121	121	121	○	○	○	○	江南小学校区ミニ会議会（1月：30人）、木戸地域ミニ会議会（1月：43人）	
	17 保育者日程調整会	子育て支援にかかるボランティアスタッフ同士意見の向上を図る。情報を交換、共有するとともに各サロンの交流を図る。	成人	4月~8月	2	午前	20	28	28					共催：中地区公民館、東区社会福祉協議会	
	18 子育てサロンボランティアスタッフ研修会	子育て支援にかかるボランティアスタッフの交流を図る。	成人	11月	2	午前	20	34	34	○	○	○	○	共催：中地区公民館、東区社会福祉協議会	

平成28年度事業実施状況(最終報告)

平成29年3月31日現在

H23年活動状況											備考
重点化	№	事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	回数	時間帯	参加者数(人)	延参加者数(人)	市・区	
4. 青少年の生きる力育成	19 石山あそび隊	工作やクリエーション、講理など様々な体験活動を通じて、豊かな心を育む。	少年 7~8月	少年 8~10月	3 毎週金曜	午前・午後 5 週休調整	21	60			活動協力員 こめつこらぶ
	20 石山あそび隊(番外編)	夏休みの体験活動を活かし、ダンスを練習しステージ発表をする。	子どもたちが安心して遊びや創造事ができるいる環境所で、公民館の中に設ける。	少年	通年	午後 347 自由利用	21	68			
	21 青少年の居場所づくり	個人学習の支援のため、公民館の1室を学習室として提供。	中学生に企画をしてもらい、普段利用しない中学生に、公民館に来るきっかけをつくる。プロのパティシエから技術を学ぶ。他校の生徒との交流をはかる。	少年 2月	少年 2月	午前・午後・夜 1 週休調整	10	○			
	22 学習室開放事業	ハティシエに学ぶ、バレンタインSWEETS大作戦	シニア世代の生きがいづくり、健常増進のため、連続講座を開催する。	高齢者 1~2月	高齢者 2~3月	午後 3 週休調整	34	137			石山・東山中学校地域教育コーディネーター
	23 アクティビティア運動教室(打つべし!)	シニア世代の生きがいづくり、健常増進のため、連続講座を開催する。	頭や体を使つてストレスを発散でき、生きがいとネットワークづくりも図れるような趣味講座を開催する。	高齢者 5月~6月	高齢者 5月~6月	午後 6 週休調整	34	84	○		石山地車保健福祉センター
5. 高齢者の学習・社会参加支援	24 アクティビティア運動教室(タどきの打つべし!)	人権教育、男女共同参画に関する講座を開催する。	成人 5月~6月	成人 5月~6月	午後 5 週休調整	午前 37	128				活動協力員
	25 遊わ塾(はじめての泣声合唱)	離婚ご家族の住民以外の人間関係を築き、普段交流できるきっかけとする。疲れの身体とこころを癒す。学んだことを使って仕事に活かすことを目的とする。	成人 11~12月	成人 3月	午後 11 週休調整	午前 21	85				新潟人権擁護委員協議会、活動協力員
6. 現代的課題	26 女性学セミナー	地域でえあるまつくりを考える。地域の課題を解決できるよう、テーマを決め、皆で話し合いを行なう。	総合 6月	総合 3月	午後 2 週休調整	午前 440	440				新潟大学インターナン生(企画会議のみ)
	27 動き女子の美活いろいろ塾	かたづけを学ぶことで時聞「お金」「心のゆとり」を持ち、人の繋がり・交流を促進する。行動姿勢を同じ生活の質(QOL)をあげる。	総合 6月	総合 6月	午後 1 週休調整	午前 16	16				東区地図住民、東区社会福協議会
	28 ご近所さんぎ	住民の公民館デビューのきっかけづくり、公民館定期利用団体(サークル)の活性化のために、サークル体験会を開催する。	7. その他	31 公民館行ってみようDay!	定期利用団体リーダー研修会(共催)	石山地区公民館の運営や公民館の利用方法についての研修会。	定期利用団体の作品展示、音楽鑑賞の発表会。	午前・午後 1 9~10月	1 1,201	1,201	石山地区公民館利用団体連絡協議会
	33 第37回文化祭	野球大会を通じ、健常増進をはかり、石山地区管内で活動する団体の競争・交流・連帯意識を深める。	総合 7月	総合 3月	午前・午後 1 午前・夜間 2団体×5 毎週金曜	午前・午後 1 午前・夜間 75	211				石山地区公民館連盟
	34 石山地区野球大会	自主グループの活動育成と支援	5月会(7オーランドンス162人)・石山地区公民館利用団体連絡協議会(63人)・石山地区公民館連盟(53人)・石山地区野球連盟(52人)	35 自主グループ育成事業							

平成28年度事業実施状況(最終報告)

石山地区公民館

事業名 No.	事業の目的・内容	H25年度計画						備考
		対象	実施月	回数	時間帯	正参加者数 (人)	延参加者数 (人)	
36 石山地区まつり業	踊り・劇場・合唱団、公民館利用団体のみならず、石山地域で活動する音楽芸能団体の宇宙の発展を差し、地元住民へ還元する。	総合	5月	1	午後	100	100	○
合計				822			9,652	11,117

平成29年3月31日現在

平成28年度事業実施状況(最終報告)

大公报

事業実績月別										平成29年3月31日現在			
No.	事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	回数	時間帯	参加者数(人)	延参加者数(人)	市・区	学級・地域会員会	運営費負担額	運営費負担額(人会員料)	備考
2. 学・社・民の融合	1 三世代交流音楽芸能祭	木戸地域の小・中学校・PTA・こみ協、地域の芸能団体が協働し、音楽・芸能をとおして三世代の交流を図る。	総合	11月	1	午前・午後	240	240			○	木戸地区音楽芸能文化祭実行委員会	
	2 三世代交流のつどい	木戸中学校を会場に新つきと音の遊びで地域住民と生徒との三世代間交流を図る。	総合	12月	1	午前・午後	377	377		○	○	木戸地区青少年育成協議会、木戸町中学校	
3. 家庭の教育力向上	3 子育てサロン「木戸っこらぶ」	自由通り・木戸の読み聞かせ等のプログラムで、子育て中の親の情報交換と交流をはかる。	総合	通年	11	午前	49	49		○	○	利用団体ぐりぐら	
	合計						13	666	666				

三才子書

平成28年度事業評価シート(石山地区公民館)

東区運営審議会委員意見

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業					
事業数	3事業 遊わ塾、アクティビシニア	4事業 人権教育、人間関係づくり、QOLの向上					
事業	高齢者が増加し、平均寿命が伸びている中、QOLの向上をめざし、退職後の生きがいづくり、仲間づくり、身体づくりを同時に実施する。						
成果	目標値	結果	コメント	目標値	結果	目標値	結果
サークル 結成数	有	2	活動協力員・担当が講座をまとめてあげ、自主公グループ化に繋がった。	サークル 結成数	無		
企画委員 希望者数		9	講座受講者の意欲も高く、参加者数が大きくなかった。	企画委員 希望者数		4	受講者が自身の参画意欲の向上にも役立つた。 全事業で満足度が非常に高かつた。
受講者の満足度(平均値)	80%	100%	満足度で100%の満足度であった。	受講者の満足度(平均値)	80%	97%	全事業で新たな満足度合いが高かつた。
受講者の気づき(平均値)	80%	65%	気づきの点では評価を下回った。	受講者の気づき(平均値)	80%	98%	全事業で新たな満足度合いが高かつた。
その他成果 (品)及びその活用等			その他成果(品)及びその活用等				
評点	評点	コメント	評点	評点	コメント	評点	コメント
必要性 (平均値)	4	意図したことが十分結果に結びついている。	必要性 (平均値)	3.5	見直しを図るべき部分もあるたため若干低い数値となつた。		
有効性 (平均値)	3.3	運動を実習で学ぶことから気づきの達成度が若干低くなってしまった。	有効性 (平均値)	4	意図したこととが十分結果に結びついている。		
効率性 (平均値)	4	この事業に費した労力・時間・事業費は全て適正だった。	効率性 (平均値)	3.7	この事業に費した労力・時間・事業費は全て適正だった。		
評点区分	4 適切・十分 3 横ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分	4 適切・十分 3 横ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分	4 適切・十分 3 横ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分	4 適切・十分 3 横ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分	4 適切・十分 3 横ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分	4 適切・十分 3 横ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分	4 適切・十分 3 横ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分
改善点	昨年大変好評だったボクササイズの講座を実施したところ短時間で募集定員に達したため、急遽追加で大ホールの稼働がほとんどない時間に来客できるかテストを兼ねて開催した。結果的にどちらも好評でさくらホールの立ち上げに繋がった。遊わぬ男の活動への参加を促すため「混声合唱」の形態での開催にし、サークル化へ繋げた。						
評点区分	A 1	B 2	C C	D D	A 1	B 3	C D
館長評価	コメント>遊わ塾は活動協力員・担当の積極的な動きかけもあり、サークルとして活動を継続している。また、今回のアクトディベーシニアでも担当の体力づくり・中間づくり・会員参加の面で有効であったと考える。						
評点区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止	A 事業拡大	B 事業廃止	C 事業縮小	D 事業廃止		

- 評価の観点
- 【必要性】
 - 意図することが結果に結び付いている。
 - 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している。
 - 市が税金をかけて行う必要がある。
 - 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない。
 - この事業を廃止した場合、支障がある
- 【有効性】
 - 達成度は満足できる。
 - 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
 - 他機関との連携が図られている
- 【効率性】
 - この事業の成果に費やした労力は適当だった。
 - この事業の成果に費やした時間は適当だった。
 - この事業の成果に費やした事業費は適当だった。
 - 参加者の実費負担額は適当だった

- 館長評価
- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成28年度事業評価シート(木戸地区公民館)

総事業数() 1. コミュニティ() 2. 学社民(2) 3. 家庭教育(1) 4. 青少年() 5. 高齢者() 6. 現代的課題() 7. その他()

事業名	2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業		3. 家庭の教育力の向上を支援する事業			
	2事業	学・社・民の融合、出前講座	1事業	家庭教育学級、居場所		
事業数	学校、地域、公民館が一体となり、それぞれの良さを認め合い事業を推進していくことの大切さを学ぶ。学校ども地域がつながることで子どもたちがあたかく見守つてこうとする気運が生まれることをねらいとする。	子育て支援の一環として、親子の居場所サロンを開設する。子育て支援は親支援とも言われるようになり、親の悩みや不安を話し合える場、仲間づくりの場とする。兄弟の少ない今の子どもたちにとっても、大勢の仲間と遊べる大切な場にしたい。				
重难点			目標値	結果	コメント	
成果	サークル結成数 企画委員希望者数 受講者の満足度(平均値) 受講者の気づき(平均値) その他成果(品)及びその活用等	アンケート未実施 アンケート未実施 受講者の満足度(平均値) 受講者の気づき(平均値) その他成果(品)及びその活用等	企画委員希望者数 受講者の満足度(平均値) 受講者の気づき(平均値) その他成果(品)及びその活用等	有 80% 80%	80% 80%	アンケート未実施 アンケート未実施
評点	必要性 (平均値) 有効性 (平均値) 効率性 (平均値)	評点 意図したこととが十分結果に結びついている。 育成協・ミ協と共催し、地域の人たちの協力参加を得られた。 この事業に費やした労力・時間・事業費は全て適正だった。	コメント 意図したこととが十分結果に結びついている。 有効性 (平均値) 効率性 (平均値)	必要性 (平均値) 有効性 (平均値) 効率性 (平均値)	評点 3 3 3	意図したこととが十分結果に結びついている。 達成度は満足いく結果であり、継続して実施が必要。 この事業に費やした労力・時間は適正だった。
評点区分	4 適切・十分 3 準備適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分	4 適切・十分 3 準備適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分	4 適切・十分 3 準備適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分	4 適切・十分 3 準備適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分	4 適切・十分 3 準備適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分	事業は「参加者あつてこそそのもの」と考え、他の子育て事業の際にもチラシを配るなどした。今年度はチラシに地図を入れ、場所の周知を図ったところ前年度より17人参加者が増えた。参加者が少ないのであれば当然と開催するのがではなく、社会の状況の変化等に対応しながら、改善のためにできること(事業の質)を実施した上で、スクラップアンドビルドを図っていく。
改善点	音楽芸能祭は、会議を積み重ね、実行委員会で改善をはかり年々運営をしやすい形などない、改悪の役割分担等も参加団体を含め、内容の確認を行うことでスムーズに進めることができた。					くコメント>音楽芸能祭は、年々改善を図り、より充実した内容で実施できたとの声があり木戸地区のイベントとしては定着していることは、育成協・ミ協が中心になり学校とも連携し主体的に取り組むことができているため、共催事業としての見直しを図りたいと考える。
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止	館長 評価

東区運営審議会意見委員会

●評価の観点

必要性 1章を読むことが結果に結び付ける

2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している。
 3. 市が税金をかけて行う必要がある。
 4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない。
 5. この事業を実施した場合、支障がある。

【有效性】

1. 達成度は満足できる
 2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
 3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

 1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
 2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
 3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
 4. 参加者の実費負担額は適当だった

● A 目標事業の拡大

- 止業の縮小

A large 10x10 grid composed of 100 smaller squares. The grid features several shaded regions: a central 4x4 square in the middle row and column is solid black; two diagonal bands of four squares each, running from the top-left towards the bottom-right, are also solid black; and two small rectangular blocks of two squares each are located in the top-left and bottom-left corners. The remaining squares are white.

東区公民館 H28年度 決算概要

資料1-3

【歳入】

(単位:千円)

区分	館別	予算 ①	決算 ②	差引②-①		備考
				金額	(%)	
使用料	東区計	2,340	2,361	21	0.9%	貸館使用料
	中	1,121	1,141	20	1.8%	
	石山	1,068	1,102	34	3.2%	
	木戸	151	118	△ 33	-21.9%	
雑入	東区計	424	377	△ 47	-11.1%	コピー機・印刷機の使用料

【歳出】

(単位:千円)

区分	館別	当初予算	現計予算 ③	決算 ④	予算残額 ③-④	執行率 (%)	備考
維持管理費	東区計	9,355	9,947	9,910	37	99.6%	中・石山・木戸の管理委託経費、審議会経費等
	中	3,756	4,403	4326	77	98.3%	
	石山	5,599	5,544	5584	-40	100.7%	
事業費	東区計	2,933	2,918	2,907	11	99.6%	事業実施の経費
	中	1,678	1,657	1640	17	99.0%	
	石山	1,255	1,261	1267	-6	100.5%	

平成29年度事業計画

中地区公民館

重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	実施予定期間	時間帯	市・区	学校・地域会館・コア・センター	運営機関	備考	
1. 地域コミュニケーション活動の活性化支援	1 「地域ディビューダイナーホーム講座」	「地域ディビューダイナーホーム講座」	新たな地域活動の担い手の発掘と育成を図ることを目的に、連続講座を開催。	成人	5 【連続講座】	11~12月 午前・午後	○			石山地区公民館、東区地域課 (未の町)、学校も連携予定)		
	2 「世代交説！夏の子どもフェスティバル」	「地域コミュニケーション事業」	地域の問題解決に役立つ事業。コミュニティ協議会と会員が主催する事業。コミュニティ協議会等との共催事業。	総合	1 【連続講座】	7月 午後			○	○	山の下まちづくりセンター、山の下まちづくりセンター、山の下コミュニティ協議会、桃山コミュニティ協議会	
	3 「子どもや孫に送る簡単！懐かしい！おもちゃづくり」	「地域コミュニケーション事業」	地域の問題解決に役立つ事業。コミュニティ協議会と会員が主催する事業。コミュニティ協議会等との共催事業。	高齢者	1 【連続講座】	6月 午後			○	○	山の下まちづくりセンター、山の下コミュニティ協議会、桃山コミュニティ協議会	
	4 地域のだから再発見事業	「地域のから再発見事業」	地城学習サークル(中地区地域会議)に連携し、参加者が地城への関心を高め理解を深める講座や「まち歩き」など。	総合	4 【連続講座】	11~3月 6月・11月 午前・午後	○	○	○	○	中地区地城案、桃山小学校	
	5 コミュニティ協議会等との共催事業 「大形まつ子サークル特別編」	「地域のから再発見事業」	地域固体等と共催し、味噌作りや味噌を使った料理教室を開催し、地場産野菜をはじめとする内産の講座や「まち歩き」などを。	成人	2 【連続講座】	6月・11月 午前			○	○	大形中PTA	
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくり	6 サークル活動でふれあおう	桃山小学校が年生の総合体験学習として、公民館の見学やサークル活動への参加を行い、児童ど世代間交流を行う。	総合	4 【連続講座】	6~9月 午前	○			○	○	桃山小学校	
3. 家庭の教育力向上	7 乳児期家庭教育学級(第4期)	「乳児期の家庭教育について考える。保護者対象の連続講座を開催。」	成人	各期6 【連続講座】	6~7月 1~2月 午前	○			○	○	山の下図書館、東区健康福祉課	
	8 幼児期家庭教育学級	「幼児期の保護者の学びと交流の場、保護者対象の連続講座を開催。」	成人	5 【連続講座】	5~6月 午前	○			○	○	東区健康福祉課、ハンドベルサークルマミーズ、ボランティアスタッフ	
	9 幼児期家庭教育学級(単発)	「幼児期の保護者対象の単発講座を開催。マナー講座を開催。」	成人	1 【連続講座】	6~7月 午前	○			○	○	山の下図書館、東区健康福祉課	
	10 「親子のひな広場」	「幼児期の保護者の学びと交流の場とし、また父祖母等が参加やすい土曜日・朝例会、子育ての参画を促す懇親会とする。ミニ運動会やクリスマスイベント、親子あそびの実施。」	総合	3 【連続講座】	12~2月 午前	○			○	○	桃山小学校	
	11 小学生期家庭教育学級	「小学生期の子どもの発達段階や接し方、織のあり方等について学ぶ、講座開催。」	成人	4 【連続講座】	11~12月 午前	○			○	○	桃山小学校	
	12 保育運営会	「各種の保育室運営を円滑に行うための、保育者との情報交換会を開催。」	成人	1 【連続講座】	4月 午前	○			○	○	山の下図書館、東区健康福祉課、ボランティアスタッフ	
	13 子育てサロン「ひだまり」	「パンティアスタッフの協力により、保育室を会場に未就園者の仲間づくりや情報交換の場を提供。保育師の育児相談や体験会などを実施。」	総合	50 【自由参加】	通年 午前	○			○	○	人形劇サークルみづくじゅうす	
	14 子育てサロン「ひだまり」スペシャル	「子育てサロン「ひだまり」による発表会を開催。人形劇サークルによる発表会を開催。」	総合	1 【自由参加】	10月 午前	○			○	○	東区健康福祉課、ハンドベルサークルマミーズ、ボランティアスタッフ	
	15 子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」	「パンティアサガーラーや大形地区的民生委員の協力により、大形まちづくりセンターを会場に、未就園児と保育者の仲間づくりや情報交換の場を開催。」	総合	35 【自由参加】	通年 午前	○			○	○	桃山小学校	
	16 子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」スペシャル	「子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」を周知するため、当発のイベントを子育てサロンによるハントベルコサートを開催。地元活動サークルによるハントベルコサートを開催。」	総合	2 【自由参加】	7月・12月 午前	○			○	○	桃山小学校	
	17 おはよう朝ごはん料理講習会	「早起き朝ごはん運動の推進を目的に、朝食を対象に栄養バランスを考へたメニューの料理実習を開催。(大形小、桃山小)」	総合	2 【自由参加】	9月・11月 午前	○			○	○	桃山小学校	

平成29年度事業計画

中地区公民館

重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	実施予定月	時間帯	市・区	実施場所	運営	備考
4.青少年の生きる力育成	18	ジュニア棋棋教室	日本文化としての学ぶこととともに、礼儀や社会的なルールを身につける機会することを目的に、小中学生対象の道徳講座を所轄。	少年	10 【運営講習】	4月～10月	午前	市・区	平日・地域会館・人会室	○	新潟市市民会議会及び新潟大学校友会本部
	19	少年体験事業 「きらきらチャレンジ」	体験活動を通して自ら考え、取り組む姿勢を育む。また青少年での集団活動の中で、協調性や社会性を身につける機会とする(工作)	少年	3 【毎回休憩】	7月、8月、12月	午前				
	20	青少年の居場所事業 「ネットブレイブ」	公民館に学校や家庭以外の「空間」を設け、地域の人子どもがふれあうフレースベースを提供。	青年	347 【自由利用】	通年	午前・午後・夜間			○	山の下中学校
	21	学習室開放事業	青少年の個人学習の支援を目的に、公民館の会議室を学習スペースとして提供。	青年	149 【自由利用】	通年	午前・午後			○	山の下中学校
	22	少年体験事業 「大形まつ子サークル(運営版)」	体験活動を通して自ら考え、取り組む姿勢を育む。また青少年での集団活動の中で、協調性や社会性を身につける機会とする。キャンプや工作体験などを通じて運営進度を解説。	少年	4 【運営講習】	6～8月	午前・午後・夜間			○	新潟県立大学生、海辺の森キャンプ場
5.高齢者の学習支援・社会参加の促進	23	セカンドライフ事業体験講座	シニア世代を対象に、家庭訪問指導で活用できる職業体験講座を開催し、生きがいづくり、仲間づくり、健康づくりを支援し、地域社会への参加を促す。	成人	7 【運動講習】	4～10月	午前			○	農地(東区下山地内)
	24	ちいきのサロン「この街とまれ」	中高年の社会参加を促し、経験や能力を生かすことにより、地域の輪を広げるなどにも、生きがいを持つことを目的とする。公民館版「地域の茶の間」。	高齢者	23 【自由参加】	通年	午前・午後			○	
6.現代的課題	25	東区子育てサロンボランティアスタッフ研修会	東区子育てサロンボランティアを対象に研修会を開催し、ボランティアのスキルアップを図ることを目的に、情報交換と交流の場を提供する。	成人	2 【運動講習】	10月	午前			○	
7.その他	26	文化祭	音楽芸能カラオケ発表会、展示+お茶席、社交ダンスパーティーを開催する。	総合	4 【自由参加】	10～11月	午前・午後・夜間			○	中地区公民館使用団体連絡協議会
	27	サークル体験学習会	自主グループの活動育成強化月間を開け、体験会の開催により活動を支援する。	成人	1 【自由参加】	3月	午前・午後・夜間			○	中地区公民館使用団体連絡協議会
	28	定期使用団体研修会	公民館利用についての意見交換と次年度の定期利用の説明会を開催。	総合	1	11月	午後			○	中地区公民館使用団体連絡協議会
	29	自主グループ育成事業	自主グループの活動育成を支援するため、体験会の実施について広報や助言等を行う。	総合	3	6～11月	午前・午後・夜間			○	中地区公民館使用団体連絡協議会
		合計			679						

平成29年度事業計画

石山地区公民館

事業名	事業の目的・内容	対象	回数	時間帯	実施予定月	市・区	年齢・性別		備考
							男	女	
1. 地域コミュニケーション活動の活性化支援	高齢化によつて発生する地域の問題を把握し、コミュニティ協議会を中心とした支え合いの地域づくりを目指す。	総合	5 【連続開催】	午前・午後	5~6月		○	○	石山管内4コミュニティ協議会
1 お互いさまネット石山	「すこぼり」の接続並木歩道石山	コミュニティ協議会による課題を深めることによる交流を深める機会とする。	総合	1	午前	4月	○	○	南中野山小学校区コミュニティ協議会、東区社会福祉協議会
2 「すこぼり」の接続並木歩道石山	郷土料理である佐田子の調理を通して、地域コミュニケーションの活性化及び地元の子どもとおこな同士が交流し合う機会とする。	総合	1	午前	6月	○	○	中野山小学校区コミュニティ協議会	
3 糠子で笠田子づくり	地域で支えあうまちづくりを考える。地域の課題を解決できるよう、テーマを決め、協議で話し合いを行う。	総合	1 【自由参加】	午後	4月~3月 (12月休)	○	○	○	ご近所でまちづくり委員会(東区社会福祉協議会)
4 ご近所さん会	前年度、少子高齢化社会がむづび不景気と孤立を解消する「地域の森の間に」に参加し、受講生のその後の活動結果を発表し、交流会をかる。地域活動のヒントをみつける。	総合	1	未定	7月か8月	○	○	○	地図包括マップ作成、来賓の来の間
5 素の間の学校同窓会	石山地区公民館利用団体ののみならず、地域で活動する団体、委嘱団体が日々の学習の活動を発表することで地元住民への文化の盛況にもつなげる。	総合	1	午後	5月	○	○	○	石山地区玉能まつり実行委員会
6 石山地区玉能まつり	地域に開通した映像制作を通して、地域住民の交流を図る。	総合	未定	未定	未定				
7 メディア講座	話し合いで場を初回に設け、参加者同士の交流を図る。他に地場産業を使つた話や地元の風景、人を題材とした写真などの調査により、地図や人の能力を見つける活動をする機会をつくる。	総合	3	午前	5月~6月				
8 コミュニティ講座(friendly life)	2. 学・社・民の融合による人づくり、地域の学校出前型	学校を主導する、公民館と学校が協働して講座を開催することで、地元住民との交流やふれあいのきっかけとする。	成人	1	午前	未定	○	○	東中野山小学校、学校支増ボランティア、公民館利用団体等
9 ふれあいスクール公民館出前型	学校を主導する、公民館と学校が協働して講座を開催することで、地元住民との交流やふれあいのきっかけとする。	成人	1	午前	未定	○	○	○	東中野山小学校、学校支増ボランティア
10 学・社・民融合の学校出前講座	学校を全般に、公民館と学校、地元住民が協働し、工作等の地図の運営者と地元住民との交換などで交流をはかる。	少年	1	午前	10月~11月	○	○	○	石山地区玉能まつり
11 乳児期家庭教育学級(第3期)	児童の保護者を対象に、保護者の辛じて交流の場となる連絡講座を開催する。	成人	5 【連続講座】	午前	9月~10月	○	○	○	保護者
3. 家庭の教育向上	幼児期家庭教育学級	ホールを使い、O歳から未就園児までの親子の居場所と情報交換や仲間づくりの場とする。	総合	12 【自由参加】	午前	4月~3月	○	○	石山地区保育福祉センター、子育てサロンボランティア
12 幼児期家庭教育学級	保護室を更へ、O歳から未就園児までの親子の居場所と情報交換や仲間づくりの場とする。	総合	21 【自由参加】	午前	4月~3月	○	○	○	石山地区保育福祉センター、子育てサロンボランティア
13 子育てサロン「ひんごランド」	地元住民や子どもたちを対象に、栄養バランスを考えた料理講習会を開催し、早く起き明ごはん運動を推進する。	総合	3 【毎回募集】	午前	未定	○	○	○	ぐりどぐら、石山地区保育福祉センター、子育てサロンボランティア
14 子育てサロン「いちごランド」	保護室を更へ、O歳から未就園児までの親子の居場所と情報交換や仲間づくりの場とする。	総合	2 【毎回募集】	午前	4月~3月	○	○	○	石山地区保育福祉センター、子育てサロンボランティア
15 おはよう朝ごはん料理講習会	地元住民や子どもたちを対象に、栄養バランスを考えた料理講習会を開催し、早く起き明ごはん運動を推進する。	成人	3 【毎回募集】	午前	未定	○	○	○	石山地区保育福祉センター、子育てサロンボランティア
16 保護者日程調整会	保護室運営のため、保護者と、情報交換や日程調整の会議を所蔵する。	成人	2 【毎回募集】	10	4~6月				
17 石山あそび隊	工作やプロジェクト、調査など様々な体験活動を通じて、子どもの豊かな心を育む。	少年	3 【毎回募集】	午前・午後	7~8月	○	○	○	
4. 青少年の生きる力育成	ダンスの練習室を利用して、誕生日の子どもも同士の交流を図る。また、ステージで発表することでの自信や達成感につなげる。	少年	7 【連続講座】	午後	7~10月				
18 キッズHIP HOP	公民館の談話室を、子どもたちが安心して遊びや勉強等ができる「居場所」としてのできること。	総合	347 【自由参加】	午前・午後、夜間	通年	○	○	○	
19 青少年の居場所づくり	公民館の1室を学習室として開放し、個人学習の支援をはかる。	少年	347 【自由参加】	午前・午後、夜間	通年	○	○	○	
20 学習室開放事業									

平成29年度事業計画

石山地区公民館

重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	時間帯	実施予定月	場	備考
5.高齢者の学習・社会参加支援	21	アクティビティニア	シニア世代の生きがいづくりのため、身体を使って軽運動などの運動講座を開催する。	総合	3 【運動講座】	未定	未定	市・区 学・地・セミナー	連絡会員・活用者・活動力向上
	22	逍々塾	頭や体を使ったストレスを発散させ、生きがいとネットワークづくりも図れるような趣味講座を開催すること。	高齢者	4 【運動講座】	午前	6~7月	○	活動協力員
6.現代の課題	23	石山文学講座(万葉集に関するもの)	地域住民の教養・趣味がバランスが取れたような講座として開催する。また、继续して取り組めるおほか、サークル活動化に支障する。	成人	5 【運動講座】	午前	11月~3月		
	24	働く世代応援講座(働き方は塾)	職場ど新規以外の八周講座を設置。普段利用しない世代の方たちが公民館に来訪されるきっかけとする。身体どこころを鍛すとともに、学んだことを仕事や暮らしに活かす。	成人	5 【運動講座】	夜間	10月~11月		
7.その他	25	暮らしが変わるかたづけ術	かたづけを学ぶことで「時間」「お金」「心のゆとり」を持ち、人との繋がり・交流を促進する。行動教養を促進生活の質(QOL)をあげる。	成人	2 【運動講座】	午前	未定		
	26	公民館についてみよう!	住民の公民館デビューのきっかけづくり、公民館利用団体(サークル)の活性化を目的に、サークル体験会を開催する。	総合	1 【午前・午後・夜間】	午前	7月	○	石山地区公民館利用団体連絡協議会
	27	定期利用団体リーダー研修会	定期利用団体の運営や公民館の利用方法についての研修会を行い、公民館活動の活性化を団体連絡協議会	総合	1 【午前・午後】	午前	未定	○	石山地区公民館利用団体連絡協議会
	28	第3回文化祭	定期利用団体の作品展示や音楽・芸能の発表会を通じ、学習の成果を地域に発表することで学びの還元もはかる。	総合	1 【午前・午後】	午前	9~10月	○	石山地区公民館利用団体連絡協議会
	29	石山地区野球大会	野球大会を通じ、健康増進をはかり、石山地区管内で活動する団体の連携・交流・連携意識を深めること。	総合	1 【毎回】	午前・午後	7月	○	石山地区野球連盟
	30	自主グループ育成事業	事業共催により、自主グループの活動育成と支援を行なう。 (明治の新潟支講座等)	総合	8 【毎回】	午前・午後・夜間	随時	○	石山地区公民館利用団体連絡協議会
		合計			808				

平成29年度事業計画

木戸公民館

重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	時間帯	実施予定月	場	備考
2.学・社・民の総合	1	三世代交流音楽芸能祭	木戸地域の小・中学生、PTA・地域の芸能団体が協働し、音楽・芸能などを通じて三世代の交流を図る。	総合	1 【自由参加】	午前・午後	11月	市・区 学・地・セミナー	連絡会員・活用者・木戸地区香楽芸能文化祭実行委員会
3.家庭の教育向上	2	子育てサロン「木戸っこらぶ」	自由遊び・公民館活動サークルのランティアによる絵本の読み聞かせ等のプログラムで、子育て中の親の情報交換と交流を行なう。	総合	12 【自由参加】	午前	通年		利用団体ぐるぐら
		合計			13				

東区公民館 H29年度 予算概要

【歳入】

(単位:千円)

区分	館別	H28当初 予算 ①	H29当初 予算 ②	増減②-①		備考
				金額	(%)	
使用料	東区 計	2,340	2,423	83	3.5%	貸館使用料
	中	1,121	1,118	△ 3	-0.3%	
	石山	1,068	1,170	102	9.6%	
	木戸	151	135	△ 16	-10.6%	
雑 入	東区 計	424	403	△ 21	-5.0%	コピー機・印刷機の 使用料

【歳出】

(単位:千円)

区分	館別	H28当初 ③	H29当初 ④	増減④-③		備考
				金額	(%)	
維持管理費	東区計	9,355	9,334	△ 21	-0.2%	中・石山・木戸の管 理 委託経費、審議会 経費等
	中	3,756	3,735	△ 21	-0.6%	
	石山	5,599	5,599	0	0.0%	
事業費	東区計	2,933	2,721	△ 212	-7.8%	事業実施の経費
	中	1,678	1,748	70	4.0%	
	石山	1,255	973	△ 282	-29.0%	

※H29:家庭教育振興事業「ゆりかご学級」が石山⇒中へ

平成29年度 新潟市公民館事業の基本方針

1 はじめに

新潟市は、新潟市教育の大綱（対象期間：平成27年度～31年度）で、目指す市民の姿を「生涯を通じて学び育つ、創造力と人間力あふれる新潟市民」とし、取り組みの方針に「学・社・民の融合による教育の推進」を掲げました。また、新潟市総合計画「にいがた未来ビジョン」（計画期間：平成27年度～34年度）では、目指す都市像の一つである「市民と地域が学び高め合う、安心協働都市」を実現するために「学・社・民の融合による教育を推進するまち」を政策の一つに位置付けています。

新潟市教育委員会は平成27年3月、新潟市教育ビジョン第3期実施計画を策定し、生涯学習の目指す方向を、「公民館などの学びの場を核とした、絆づくりと活力あるコミュニティの形成」と「現代的・社会的課題やライフステージなど一人一人の多様なニーズに応じた学習機会の充実」、「学校での地域活動拠点づくりや職員の資質向上など、生涯学習・社会教育の推進を支える基盤整備」と定めています。

新潟市公民館は平成22年9月に「地域に出かけ、住民と一緒に考え、地域の絆づくりを支援する公民館」を宣言しました。

人口減少、少子・超高齢社会を迎え、子どもをはじめ高齢者まで誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりの必要性が高まっています。このような中、これからの中の公民館は、単に学ぶ場だけではなく、地域課題や生活課題の把握に努め、これまで以上に地域に寄り添い、地域づくり・人づくりに資する事業を展開することが重要となります。

2 基本方針

(1) 学びを通じた地域の絆づくりとコミュニティ活性化

市民と地域が、学びを通じてつながりを深め、地域課題や社会的課題に取り組む人材を育成し、地域に絆をつくり、コミュニティの形成と活性化に努めます。

(2) 学・社・民の融合による地域の教育力の向上

学校、家庭、地域そして公民館等の社会教育施設が連携・協力しながら、地域社会全体の教育力の向上に努めます。

(3) 市民一人一人の多様なニーズに応じた学習機会の充実

子育てや家庭教育の支援、青少年の健全育成や高齢者の学習機会の充実など、各世代の学びの場の提供と支援に努めます。

3 基本施策

- (1) 地域コミュニティ活動の活性化を支援
- (2) 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりの推進
- (3) 家庭における教育力向上の支援
- (4) 青少年の生きる力を育む機会の充実
- (5) 高齢者の学習支援や社会参加の促進
- (6) 現代的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供

4 事業実施と評価

各公民館は、基本方針を基に地域の実情やニーズにあわせた事業を実施し、事業実施後は、事業の内容や成果について評価を行い、今後の公民館事業の充実を図ります。

平成29年度 東区公民館運営方針

◎基本方針

- ・地域課題の解決と地域コミュニティ活動の活性化を支援する。
- ・子育てに関する学習機会の提供と親同士の仲間づくりを進める。

○事業方針

- ・地域と連携した事業の実施
- ・地域を支える人材の育成
- ・子育てを支援する事業の実施

項目	内容	主な事業
基幹公民館の業務 (中地区公民館)	東区内の公民館の統括、管理、庶務に関すること	公民館運営審議会
中地区公民館の重点事業	地域と連携した事業	地域コミュニティ活動活性化支援事業 「夏の子どもフェスティバル」、「味噌作り体験」
	地域を支える人材の育成事業	「地域デビュー応援講座」、「子どもや孫と遊べる！簡単！懐かしい！おもちゃづくり」
	子育て支援事業	ゆりかご学級(Ⅱ期・Ⅳ期)、幼児期家庭教育学級、小学生期家庭教育学級、子育てサロン「ひだまり」「ともだちひろば」
石山地区公民館の重点事業	地域と連携した事業	地域コミュニティ活動活性化支援事業 「お互いさまネット石山」、「すごぼりの桜並木を歩こう」「親子で笹団子づくり」
	地域を支える人材の育成事業	「茶の間の学校」同窓会
	子育て支援事業	ゆりかご学級(Ⅲ期)、幼児期家庭教育学級、子育てサロン「りんごランド」「いちごランド」
木戸地区公民館の事業	地域と連携した事業	三世代交流音楽芸能祭
	子育て支援事業	子育てサロン「木戸っこくらぶ」